

(1) 秋田県DX推進計画（令和4～7年度）の総括等について

D X 戦略本部事務局

資料 1

◆進捗状況の概要 (R7)

A：計画を上回る 18件 (19.1%) B：計画どおり 64件 (68.1%) C：計画を下回る 12件 (12.8%)

分類	取組事項	R 6	R 7
行政			
(1) 行政手続のオンライン化	1 電子申請・届出サービスの充実	B	B
	2 建設業関係手続（許可・経営事項審査・入札契約手続）全般の電子化	B	B
	3 キャッシュレス納付の推進	A	C
	4 共通納税システムへの対応と納付書へのQRコード記載による納付環境の拡大	B	B
	5 旅券の電子申請及び手数料のクレジットカード納付の導入	B	B
(2) マイナンバーカードの普及・活用	6 マイナンバーカードの取得促進や交付事務体制充実の取組への支援	B	A
	7 運転免許証とマイナンバーカードの一体化	B	B
(3) 行政事務の効率化と働き方改革	8 RPAやAIなど先進的な技術の導入による業務改善の推進	B	B
	9 文書管理システムと財務会計システムの連携	B	B
	10 人事管理システム等の活用による異動作業等の効率化	A	A
	11 予算編成、執行管理に係るシステムの統合及び内部統制機能の搭載	B	B
	12 法制執務の一部におけるデジタル化	B	B
	13 多様な働き方に対応した環境整備	A	A
	14 タブレット式認知機能検査システムの導入	B	B
	15 文書管理システムの導入による業務の効率化	B	B
	16 テレワーク環境の導入	B	B
	(4) 情報システムの最適化	17 庁内情報システムの最適化	B
18 基幹県税システムの他自治体との共同利用及びクラウド化		B	B
19 予算編成、執行管理に係るシステムの統合及び内部統制機能の搭載		B	B
20 河川・道路・下水道施設等の効率的な管理システムの構築		B	B
21 漁港施設点検システムの導入による業務効率化		B	B
22 セグメント配信・プッシュ通知の導入による情報発信の最適化		B	B
(5) オープンデータの推進	23 オープンデータの公開の推進	A	A
	24 都市計画基礎調査のオープンデータ化	B	B

分類	取組事項	R 6	R 7	
行政				
(6) 市町村のデジタル化の推進	25 県及び市町村が共同利用する情報セキュリティクラウドの運用	B	B	
	26 市町村の基幹系業務システムの標準化及び導入支援	B	B	
産業				
(1) 産業の生産性向上と競争力強化	27 製造業や商業・サービス業等におけるIoT等のデジタル技術の導入による生産性向上や新事業創出等の取組への支援	A	A	
	28 実証プロジェクトの実践によるDXの先行事例の創出	B	B	
	29 デジタル化実践事例の横展開	B	A	
	30 企業のデジタルリテラシー向上への支援	A	A	
	31 デジタル化やDXを推進するデジタル牽引企業の創出	C	C	
	32 企業誘致の促進によるデジタル需要の受注拡大とデジタル人材の雇用確保	A	A	
	33 県制度融資の機関間におけるデジタル化の推進	B	B	
	34 製造業のDXを3D設計開発技術等で支える人材の育成	B	B	
	35 ICT企業の人材確保・育成の支援	A	A	
	(2) スマート農林水産業の推進	36 スマート農業を支える基盤整備の実証	B	B
		37 多様なニーズに対応した戦略的な米生産の推進	B	B
		38 次世代農業技術の研究の推進	A	A
		39 漁獲情報等のICT化の推進	C	C
		40 水産物オンライン販売体制強化	B	B
41 ドローンなどを活用したスマート林業の普及拡大		B	B	
42 スマート園芸技術の普及拡大		B	B	
43 畜産分野におけるスマート農業技術の普及拡大		B	B	
44 気象災害を受けない果樹産地づくり		B	B	
45 データに基づく栽培管理等による高品質・良食味米生産の推進		B	B	
46 圃地流動化の推進による産地維持	B	B		

分類	取組事項		R 6	R 7
産業				
(3) デジタル技術を活用した観光施策の推進	47	観光におけるデジタルマーケティングの推進	A	B
	48	デジタル技術を活用した観光エリアの収益性向上支援	C	C
	49	観光地点等パラメータ調査のデジタル化	A	A
	50	デジタル技術を活用した観光受入体制の整備	B	C
	51	新県立体育館におけるデジタル技術の導入	B	B
(4) ICT建設工事の拡大	52	ICT活用等による県内企業の効率性・安全性の向上	B	C
暮らし				
(1) デジタル技術を活用した医療・福祉の推進	53	医療のデジタル化の推進	B	B
	54	医療ネットワークの推進	B	B
	55	急性期疾患に対する遠隔画像診療ネットワークの構築に向けた支援	C	C
	56	ICTを活用した健(検)診予約システムの全県展開	B	B
	57	介護職員の負担軽減や業務効率化に資するロボット・ICT導入への支援	A	A
	58	医療扶助のオンライン資格確認の導入	B	B
	59	福祉相談業務支援システムの導入	B	B
	60	介護保険業務のオンライン化及びAIを活用したFAQ検索システムの構築	B	B
	61	電子処方箋活用・普及促進	—	B
	62	デジタル技術を活用した総合診療医の育成及び多職種連携教育体制構築への支援	C	C
(2) デジタル技術の活用による地域公共交通の利便性向上	63	バスロケーションシステムやAIオンデマンドタクシーの導入など利便性の向上と利用の拡大に向けた取組への支援	A	B
(3) 防災情報の充実・高度化	64	総合防災情報システムの更新・整備	B	B
	65	河川・道路・港湾に関する防災・災害情報の充実・高度化	B	B
	66	ツキノワグマ等出没情報の配信	B	B
(4) 教育のICT化の推進	67	ICTの活用による秋田の探究型授業の質的な改善	B	B
	68	広域的な職場体験・インターンシップや県内企業について学ぶことができるウェブサイトの管理・運営	B	B
	69	地域資源とICTを活用した「キャリア設計e-ミーティング」の実施	A	A

分類	取組事項		R 6	R 7
暮らし				
(4) 教育のICT化の推進	70	デジタル探究コースの設置や専門人材を活用した教育の推進によるデジタル人材の育成	A	A
	71	ICTの活用による質の高い授業の実施	A	A
	72	オンライン式即興型英語ディベート交流会 (e-Debate 交流会) の実施	B	B
	73	児童生徒の利用を対象としたネットパトロール及びインターネット健全利用の啓発	B	B
	74	ICTの活用による障害の状態や特性等に応じた学びの充実	B	B
	75	ICTの活用による校務の効率化	A	B
	76	DX推進に資する分野を超えた連携研究や先導的人材の育成に対する支援	A	A
	77	ICTを活用した高校入試手続きの効率化・省力化	B	B
(5) オンラインを活用した文化芸術の推進	78	統合型校務支援システムの共同調達・共同開発	B	B
	79	オンライン等の活用による秋田の文化の魅力発信強化	B	B
(6) AIの活用等による地域振興	80	美術館・博物館等におけるデジタルコンテンツの充実	B	B
	81	オンラインを活用した大学生等への情報発信	B	C
	82	オンラインを活用したセミナー等の開催	B	C
	83	メタバースの活用等による地方移住関心層等に対するアプローチの強化	A	B
	84	デジタル技術を活用した動物愛護及び管理の推進	A	A
環境基盤				
(1) デジタル人材の確保・育成	85	DX推進アドバイザーの活用	B	C
	86	DX推進のための若手職員ワーキンググループ	B	B
	87	庁内におけるデジタル人材の育成	A	A
(2) DXを支える情報関連産業の振興	88	“デジタル化の地産地消”に向けた県内企業と県内ICT企業のマッチング支援	B	B
	89	携帯電話不感地域の解消	B	B
(3) デジタルインフラの整備促進	90	ラジオ放送不感地域の解消	B	B
	91	5G等新たな情報通信基盤の整備の推進	B	B
	92	スマートフォン操作体験会等の実施	C	C
(4) デジタルデバйд対策の推進	93	県民がデジタルを身近に感じ触れることができる機会の提供	B	B
	94	学術研究機関等との連携によるヒューマンインタフェースの研究開発の推進	B	B

【評価基準】





- A：目標数値を超える場合またはロードマップよりも進んでいる場合
- B：目標数値の100%～80%またはロードマップのとおりに進んでいる場合
- C：目標数値の80%未満またはロードマップよりも遅れている場合

◆秋田県DX推進計画（令和4～7年度）の総括

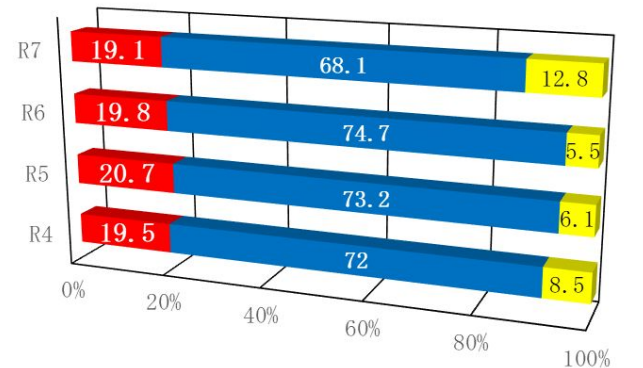
◎三つの重要な視点「利用者ファースト」「データ活用による価値の創出」「人材育成」に留意し、「行政」「産業」「暮らし」「環境基盤」の各分野において、デジタル化やDXに取り組んだ。

◎約9割が評価A又はB（全体取組数：94）と、概ね順調に進捗した。

分類別の状況

	A		B		C		総合判定
	数	割合	数	割合	数	割合	
 行政	4	15%	21	81%	1	4%	B
 産業	7	27%	14	54%	5	19%	B
 暮らし	6	19%	22	69%	4	13%	B
 環境基盤	1	10%	7	70%	2	20%	B
全体	18	19%	64	68%	12	13%	B

進捗状況総括（年度毎） ■ A ■ B ■ C



【新プランに向けて】

- ①導入から利用へ
システムの導入等が進み、今後は実際の利活用を増やすことに軸足を移す。
- ②個々の取組から横展開へ
これまでの好事例を周知して、横展開に繋げる。
- ③新技術の積極的な利活用
生成AI技術等の新しい技術を積極的に取り入れる。
- ④一人ひとりのニーズを満たすために、指標は利用者目線。
例：行政手続きの電子化率 → オンライン申請利用率
情報関連産業の売上高 → 従業員1人当売上げ高